

「天国」と「地獄」の奇抜な想像図こそ 人類最大の人気コンテンツ！

地獄遊覧

地獄と天国の想像図・地図・宗教画

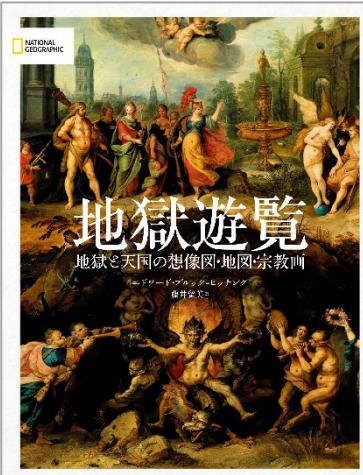
著者：エドワード・ブルック＝ヒッチング 訳者：藤井留美 発行：日経ナショナル ジオグラフィック

日経ナショナル ジオグラフィック（代表：滝山晋、所在地：東京都港区虎ノ門）は、
『地獄遊覧 地獄と天国の想像図・地図・宗教画』を3月3日（金）に発行します。

本書は、世界的ベストセラー『世界をまどわせた地図』『愛書狂の本棚』などの著者によるシリーズ最新作で、今回著者が取り上げるのは「天国と地獄」です。

「死後どこへ行くのか」は、古代から人類の関心事でした。何が待ち受けて、どう遇され、何を準備すべきなのか。絶対に知ることのできない世界について、人類は想像力を最大限に働かせ、ときに奇抜とも思える世界を表現してきました。善男全女（あるいは善男のみ）が迎えられる至上の楽園、永遠の責め苦を受ける地獄、そのどちらでもない虚無の世界。キリスト教を中心とした西洋はもちろん、ユダヤ教やイスラム教、インドのヒンドゥー教、北欧神話、メソアメリカの神話、インドから東アジアの仏教、道教などを題材に、世界中の「天国と地獄」をめぐる。例えば、死者の行先を選別するチンワト橋、悪魔の頭の形をした実がなる木ザックーム、「歯が鳴る館」「ジャガーの館」「刃の館」など順番に6つの試練を受けるマヤの死後の世界、この世から地獄への入口と噂された場所、怠惰な桃源郷コケインなど。地域が変われば、天国の様子も地獄の責め苦も変わります。

本書ではこれら人類最大の空想を、著者が所有する希少な美術品を含む古今東西の美術や古物を豊富に掲載し、博覧強記の著者がユーモアを交えて語ります。



地獄遊覧 地獄と天国の想像図・地図・宗教画

エドワード・ブルック＝ヒッチング 著／藤井留美 訳／2023年3月3日発行／定価 3,300円（10%税込）／256ページ／ハードカバー／252mm×196mm／日経ナショナル ジオグラフィック 発行／ISBN：978-4-86313-523-9

【主な内容】

第1章 地獄と冥界

古代エジプトのドゥアト／古代メソポタミア——冥府クル／ゾロアスター教の死後の世界——虚偽の家と歌の家／古代インドの地獄／東洋の地獄（ほか）

第2章 辺獄、煉獄、中間世界

中間世界／辺獄／煉獄

第3章 天国、楽園、理想郷

古代エジプトのアアル／古代インドの天国／東洋の天国／ギリシャとローマ——黄金時代、エリュシオン、幸福諸島／メソアメリカの天国／ジャンナ——イスラム教の楽園／ヴァルハラ／聖書の王国／エデンの園を地図にする（ほか）

商品のご案内

Amazon

<https://nationalgeographic.jp/atcl/product/23/020600013/>

楽天ブックス

<https://www.amazon.co.jp/dp/4863135238>

<https://books.rakuten.co.jp/rb/17422416/>

■ 世界的ベストセラー『世界をまどわせた地図』『世界をおどらせた地図』

『宇宙を回す天使、月を飛び回る怪人』『愛書狂の本棚』の著者による待望のシリーズ最新刊！

■ 天国と地獄はどんな場所か？ 人類にとって大きな謎「死後の世界」を描く知的好奇心を満たす1冊！

■ 世界中のプライベートコレクションやギャラリーから集めた貴重な図版ほか、著者が蒐集した貴重な作品も多数収録。

